

令和2年度 山下小学校 体育・健康プラン

【中期学校経営方針「健やかな体」達成目標】

学校保健計画に則り、あらゆる機会を通して自己の健康管理能力の向上を図ります。週に1回ロング昼休みを設定して、体力作りに活かします。

<児童生徒の体育・健康面の姿>

- ・体カテストの結果を見ると、ボール投げや反復横跳びは市の平均以上であるが、柔軟性、筋力面に課題が見られる。また、身長、体重ともに平均値である。
- ・生活習慣アンケート結果からは、運動実施状況が平均より低く、運動時間が短い。
- ・地域のスポーツクラブ(ミニバス、バレー、野球、サッカー、水泳)には、各学年数名の児童が所属している。

<体育・健康に関する指導の目標・方針>

- ◎運動を楽しむためのめあてをもち、活動を工夫しながら運動に取り組むことができるようにする。
- ◎友だちと豊かに関わり合い、さまざまな運動に親しむことができるようにする。
- ◎健康で安全な生活に関心をもち、進んで体力を高めることができるようにする。

教科

《体育科・保健体育科での取組》
《他教科での取組》

- ・保健領域では、健康教育との関連から、子ども自ら健康への興味や関心をもち、体に関する現象や事実について感覚を通してとらえ、よりよく生きていくための力を身につけられるようにする。
- ・家庭科では、食教育との関連を図り、食に関する知識やマナーを身につけ、望ましい食習慣や食を取り巻く環境の変化を理解し、健康の保持増進につながる食生活を自ら実践する力を養う。

道徳・特活・総合

- ・総合の時間には、地域の特徴を生かして畑を借りて野菜を育てたり、水田を借りて稲作を行ったりしている。このような活動を通して、農業に対する思いや農業の大切さについて学んだり、地域に生き、地域を生かそうとしている方との交流から地域で生きることについて考えたりする。また、自分で育てた野菜や米を収穫することを通して、食材に関する興味関心を深めていきたい。
- ・道徳では、進んで体育に親しみ、心身を鍛えることを通して、健康的で楽しく明るい生活を送ろうとする態度を養うとともに、友達どうし励ましあって学習する態度を育てる。

課外活動

- ・学級指導や保健だよりそして保健委員会からの情報発信により、「手洗い、うがいをして病気をふせごう」というよびかけをすることで、手洗いうがいの習慣化を図るとともに健康への興味や関心をもち、風邪などをひかないようにしようという意識を高める。

令和2年度 山下小学校 体力向上1校1実践運動

《名称》 ロング昼休み「スポーツタイム」

《ねらい》 昼休みを長くとることにより、遊びや運動をたくさん楽しむことができるようにする。また、毎月全校で決まった運動に取り組む時間を設定し、体力の伸びが感じられるような工夫を取り入れる。

《内容》 クラスで遊びや運動を計画して、みんなで遊びや運動をすることでその楽しさを味わう。

●指 標: ①学校評価(体力向上に関する項目)

②生活実態調査「運動やスポーツの実施状況」「1日の運動・スポーツの実施時間」